

手稿文書をフルテキスト検索する手書文字認識 (Handwritten Text Recognition, HTR) を実装

China and the Modern World (CAMW) 中国と現代世界シリーズ 第4部、第7部

China and the Modern World:

Hong Kong, Britain and China, Part I: 1841-1951

香港編 第1部 英植民地省文書 1841-1951年

Hong Kong, Britain and China, Part II: 1965-1993

香港編 第2部 外務・英連邦省文書 1965-1993年

近現代中国と西洋諸国との関係の諸相を同時代の一次資料で辿るアーカイブシリーズ China and the Modern World の第7集 Hong Kong, Britain and China, Part II: 1965-1993 が、2023年6月にリリースされました。

China and the Modern World の第4集 Hong Kong, Britain and China, Part I: 1841-1951 は、英国公文書館の英植民地省ファイル CO 129 「香港一般文書 (War and Colonial Department and Colonial Office: Hong Kong, Original Correspondence)」を収録。第4集の続編である第7集は、1965年から1993年までの香港関係の機密解除文書約40万ページを提供します。

Hong Kong, Britain and China, Part II: 1965-1993 (CAMW 7 第7集) の収録資料:

■外務・英連邦省ファイル FCO 40

香港局: 登録ファイル、香港、英領ホンジュラス、インド洋英領地域とセーシェル諸島 (Commonwealth Office and Foreign and Commonwealth Office: Hong Kong Departments: Registered Files, Hong Kong, British Honduras, British Indian Ocean Territories and the Seychelles (HW and HK Series))

■FCO 21 「極東局: 登録ファイル (Foreign Office and Foreign and Commonwealth Office: Far Eastern Department: Registered Files (F and FE Series))」

次頁以降もご覧ください→



G.C. 19422 / 19516 (0902)

CAMW 4: 2019年6月リリース
CAMW 7: 2023年6月リリース

(Gale, Cengage Learning / 指定代理店)

- 消費税に関しましては税制の改正に則った内容で対応させていただきます。掲載製品はリバースチャージ対象製品です。
- 原価の改定、為替相場の変動などの理由による価格の変更や掲載タイトルの変更につきましては、予めご了承の程お願い申し上げます。
- 正式なお見積もりは、別途ご用命ください。

China and the Modern World:

Hong Kong, Britain and China, Part I: 1841-1951

香港編 第1部 英植民地省文書 1841-1951年

- 原本所蔵機関：英国国立公文書館（UK National Archives）
- 収録資料：英国の旧植民地省文書のうち、CO 129 シリーズ「香港一般文書 War and Colonial Department and Colonial Office: Hong Kong, Original Correspondence」
- 収録ページ：約 64 万ページ
- 収録年：1841-1951 年
- コンテンツ：手稿・活字原稿・地図・写真・通信 等
- 言語：主に英語
- 読み取り機能：OCR（活字読み取り）および HTR（手書き文字読み取り）可能

Advisory Board

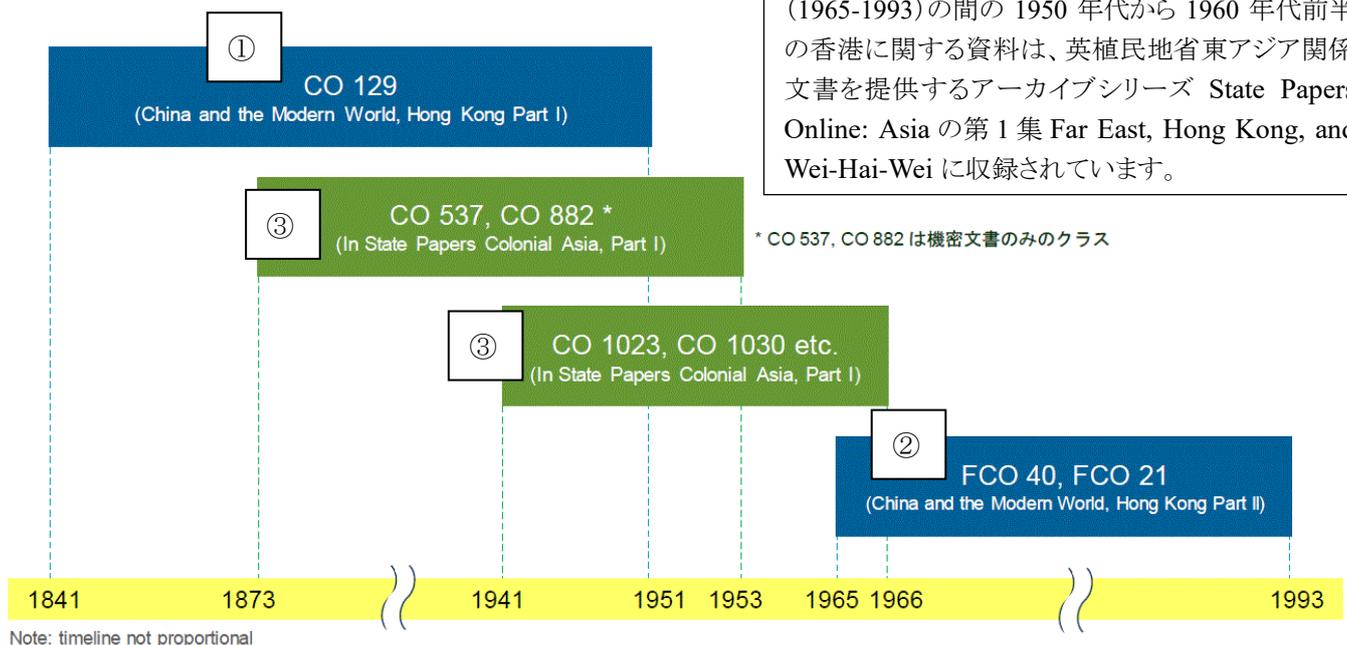
Dr John Carroll | Professor, Department of History, University of Hong Kong

Dr Chi-Kwan Mark | Senior Lecturer in International History, Department of History, Royal Holloway University of London

CO 129 は、香港総督（governor）以下の香港政庁と植民地省との往復文書や総督の急送文書に加え、外務省（Foreign Office）、内務省（Home Office）、陸軍省（War Office）ら、その他の省庁の文書を収録しています。オリジナル文書は 1926 年まで年代順にファイリングされてきましたが、1926 年以降は主題別にファイリングされるようになりました。

香港政庁やイギリス政府省庁関係文書が大半を占める収録文書は、イギリスによる植民地香港の統治の実態を克明に描きます。加えて、同時代の香港や広州等の周辺地域を観察した報告からは重大事件や華人社会の慣習を浮かび上がらせます。さらに、統治の一環としての人口や衛生や犯罪等に関する夥しい統計が収録されている点も見逃せません。

Gale Primary Sources の香港関係 英国公文書館資料



CAMW 第 4 部(1841-1951)と CAMW 第 7 部(1965-1993)の間の 1950 年代から 1960 年代前半の香港に関する資料は、英植民地省東アジア関係文書を提供するアーカイブシリーズ State Papers Online: Asia の第 1 集 Far East, Hong Kong, and Wei-Hai-Wei に収録されています。

* CO 537, CO 882 は機密文書みのクラス

- ① China and the Modern World: Hong Kong, Britain and China, Part I: 1841-1951
- ② China and the Modern World: Hong Kong, Britain and China, Part II: 1965-1993
- ③ State Papers Online Colonial: Asia, Part 1: Far East, Hong Kong and Wei-Hai-Wei

China and the Modern World: Hong Kong, Britain and China, Part I: 1841-1951

本コレクションに収録されている年代は、大きく以下の時期に分けることができます。

19世紀半ばから第二次大戦終了後までの中国の歴史はその多くが戦乱・内紛と海外列強からの侵略の歴史でした。このデータベースに収録されたコレクションは大きく4つに分けられ、収録時期は、1840年代から19世紀後半までの初期、1890年代から1910年ごろまでの中国清朝内の改革とそれに続く辛亥革命、20世紀初頭の戦間期、そして1940年代から1951年までの大戦期とそれに続く国土再建と共産革命までとなります。



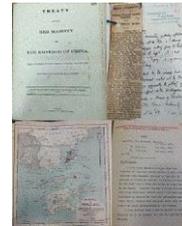
康 有為



孫 文



Sir William Robinson
(第11代香港総督)



Hong Kong, Britain and China (1841-1951)

◆初期 1840年代-19世紀末

阿片貿易や苦力（クーリー）貿易を中心とする香港経済、土地配分問題、密輸対策が主要な関心事であり、人種差別と隔離、それらを促進する条例や社会制度の発達も課題であった時代。中華系エリート層が出現。犯罪対策、英国法にもとづく公正な司法の執行も問われました。

◆中国における革命と改革 1890年代から20世紀初頭

19世紀末の中国大陆における革命運動と香港は密接な関わりがありました。香港・英国の為政者たちにより、香港が中国の政権転覆活動の拠点として使われることへの懸念が見られるとともに、一部の指揮者によるそうした活動への共感と指示も見ることができます。孫文等の革命者の追放や、高まる一方の改革・革命への動きを知ることができます。

◆戦間期 1920年代～1930年代

戦間期には公共事業の拡大、病院や職員養成大学の整備などがおこなわれました。1920年代に頻発したストライキ、特に1925～1926年のゼネストには多くの資料がさかれており、中国本土と呼応したナショナリズムと労働運動の気運の高まりがわかります。公共事業の拡大・反奴隷制度に逆行する妹仔(mui tsai)の横行や頻発するストライキ等の文書も多く含まれます。

◆戦争・再建・中国の革命 1940年代～1951年

1941年12月から1945年夏までは、日本軍による占領により、香港・ロンドン間の通信は途絶えました。日本軍による香港占領に先立つ1940年、英国人の女性と子どもをオーストラリアに疎開させた香港政府の資料を多数収録。また、戦後の香港再興、中国本土で勃発した国共内戦、1949年の中華人民共和国成立についての文書も多数収められています。

「ヤング・プラン」と呼ばれる、ヤング総督による中華系住民を中心とする代表民主制への移行を柱とする改革案に関する資料は、今日の民主制の問題につながっています。収録資料は朝鮮戦争中の1951年に終わり、その最終盤の文書には中国の共産化と冷静時代の到来における香港の立ち位置をめぐる懸念が表れています。

Gale Primary Sources の英文解説エッセイのうち、下記エッセイの日本語訳が掲載されています →
<https://www.gale.com/jp/essays>

CO 129 and Hong Kong's History 「香港の歴史とCO 129文書群」(ジョン・M・キャロル香港大学教授)

China and the Modern World:

Hong Kong, Britain and China, Part II: 1965-1993

香港編 第2部 外務・英連邦省文書 1965-1993年

- ・収録文書の種別：文書、通信、書簡、報告書、覚書、メモ、地図、切り抜き など
- ・収録資料の期間：1965-1993年
- ・収録資料のページ数：約40万ページ 【収録文書のほとんど(ファイル数で98%以上)は、FCO 40の文書】
- ・収録資料の言語：英語
- ・原資料所蔵機関：英国国立公文書館 (UK National Archives)
- ・機能： ページ送り、画面拡大・縮小、全画面表示、輝度・コントラスト調整のビューワ機能の他、印刷、PDFファイルのダウンロード、OCR/HTR テキストの表示・ダウンロード、書誌自動生成、書誌情報のエクスポート、メール送信、Google/Microsoft ログインとクラウド連携を実装

収録文書は香港並びに香港と周辺地域（中国本土や台湾、日本等の東アジア地域）や英国、米国との関係を扱うものです。香港編第1部（1841-1951年）に続く1965-1993年をカバーしており、約150年に亘る香港の英領植民地時代の末期に相当します。1972年には香港の法的地位が直轄植民地（Crown Colony）から属領（Dependent Territory）に代わり、1980年代初頭には返還後の香港に関する英中間の協議が始まるなど、既にこの時代に政治家や政府高官の間では返還後の香港が視野に収められていました。その意味で収録文書は20世紀後半の植民地香港を記録するとともに、21世紀の香港問題の起源を明らかにする一次資料でもあります。加えて、ベトナム戦争、文化大革命、中国の改革開放、台湾海峡での緊張等、20世紀後半の冷戦後期における香港と東アジア情勢の資料としても貴重なものです。

【価格表】 ご契約方法は、「データベース購入型」です。 FTE（教員+学生数）により価格が異なります。

データベース購入型 価格は概算参考価格(税抜)です。

China and the Modern World: Hong Kong, Britain and China, Part I: 1841-1951

FTE	— 5,000	5,001 - 15,000	15,001 - 30,000	30,001 —
コンテンツ料	お問い合わせください			

China and the Modern World: Hong Kong, Britain and China, Part II: 1965-1993

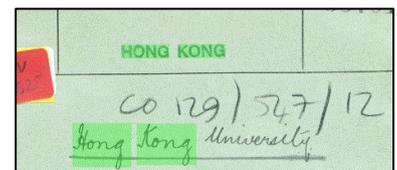
FTE	— 5,000	5,001 - 15,000	15,001 - 30,000	30,001 —
コンテンツ料	お問い合わせください			

◆完全買い切り（アクセスフィー無料） ◆同時アクセス無制限 ◆バックアップデバイス提供可能（有償・納期1か月）

※このタイトルはキャンパス数、同時アクセス者数は問いません。

※導入時のみコンテンツ料がかかります。毎年のアクセスフィーは不要です。

※ご契約の際は、所属機関のIPアドレスが必要となります。



～デジタル人文学/デジタル情報学へ誘う～ **手書き文字認識機能** Handwritten Text Recognition (HTR)

- 手書き文字認識（HTR）技術を適用、手稿資料の全文検索が可能に
- OCR テキストと同時に HTR テキストを全文検索できることにより、書誌情報からは予測できない、意外な資料を発見
- Gale Digital Scholar Lab（ゲール・デジタル・スカラー・ラボ）【別売】において、OCR テキスト同様に HTR テキストも分析の対象にすることができます

19世紀にはじまる中国と西洋世界との接触から、国際社会の一大勢力への変貌をとげた20世紀までの道のりを再考

China and the Modern World シリーズ一覧

China and the Modern World は、2018年8月より China from Empire to Republic からシリーズ名が変更となりました。

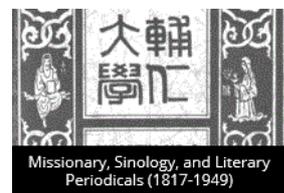
各タイトルの詳細・価格はお問い合わせください。

I: 近代中国英文雑誌コレクション

Missionary, Sinology, and Literary Periodicals, 1817-1949

本データベースは、清朝後期の19世紀初頭から中華民国を経て1949年の中華人民共和国建国に至る約130年間に亘り、中国内外で発行された英文雑誌17誌を掲載します。アヘン戦争、太平天国の乱、義和団の乱など幾多の戦争による国力減退、西洋列強による半植民地化、辛亥革命による清朝崩壊、軍閥割拠による不安定な政治、国民党と共産党の対立、日本との戦争など、1世紀以上に及ぶ動乱の時代にあつて、中国及び西洋の知識人が行なった中国の歴史、文化、言語、文学に関する研究を記録した第一級のドキュメントです。また、燕京大学、南京大学、金陵女子大学、山東基督教大学、東呉大学、聖ヨハネ大学、上海浸会大学、広東基督教大学等、中国におけるキリスト教系高等教育機関の創立と発展の事情を詳らかにする記事や写真も多数収録されています。

指定代理店：G.C.19349 (0902) 2018年リリース Pro. 16282045



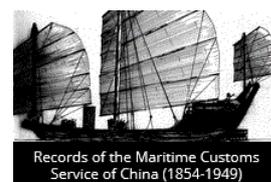
II: 中国第二歴史档案馆所蔵 中国海関史料

Records of the Maritime Customs Service of China 1854-1949

1854年から一世紀近くにわたり西洋人の監督下で発達した海関は、1890年代には国家歳入の四分の一を占める強大な組織となり、その業務は関税徴収にとどまらず、総理衙門による外交交渉の補助、近代的軍隊の整備、外国語学校の運営、近代的郵便制度の設立にまでわたり、列強からの外圧と度重なる内乱に翻弄される清朝をたすけ、その近代化・国際化に計り知れない貢献をしました。

本史料集成は、中国海関の多様な業務の全貌を記した一次資料集群であり、また、8割以上が英語で記されているためコミュニスト修正主義歴史家による改竄を逃れていることにも特長があります。清末・民国時代の東西交渉史研究に不可欠の基本資料です。

総代理店：G.C.19138 (0902) 2019年リリース Pro.16362250



III: 大英図書館所蔵 中国および辺境地域関連インド省・ビルマ省文書集

Diplomacy and Political Secrets, 1869-1950

大英図書館が所蔵する旧インド省文書より、中国および辺境地域に関する政治・機密部門 (The Political and Secret Department Records)、ビルマ省 (The Burma Office Records)、軍事部門関係 (The Records of the Military Department) の文書4200点以上をデジタル化。収録資料は、マニユスクリプト、モノグラフ、メモ、通信、パンフレット、公文書、日記、遠征記録、旅行記、旅行案内、地図などに及びます。当時のイギリス領インドにとって、国境を接する中国をはじめとした国々の情報は戦略上も重要視され、英領インドおよび中国辺境地域の外交関係・経済関係についての実態を示す貴重な資料群といえます。

指定代理店：G.C.19338 (0902) 2019年リリース Pro. 16449129



IV, VII: イギリス公文書館所蔵 香港編

Hong Kong, Britain and China, Part I: 1841-1951

Hong Kong, Britain and China, Part II: 1965-1993

第4集 Hong Kong, Britain and China, Part I: 1841-1951 は、英国公文書館の英植民地省ファイル CO 129 「香港一般文書 (War and Colonial Department and Colonial Office: Hong Kong, Original Correspondence)」を収録。第4集の続編である第7集は、1965年から1993年までの香港関係の機密解除文書約40万ページを提供します。

V: 中国関係英外交文書 (FO 17) 第1部 1815-1881年 Imperial China and the West Part I, 1815-1881



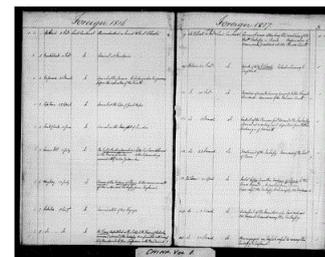
VI: 中国関係英外交文書 (FO 17) 第2部 1865-1905年 Imperial China and the West Part II, 1865-1905

清朝最盛期から2度のアヘン戦争を経て清朝滅亡にいたる時代に関する最も重要な英中外交資料です。
2部においてリリースされました (年代ではなく、ファイル番号によりPartを構成)

編	収録年代	ファイル番号	収録頁
Part 1	1815-1881 年	FO 17/1 - FO 17/872	約54万頁
Part 2	1865-1905 年	FO 17/873 - FO 17/1769/6 FO 83/2247 - 2253	約61万頁

V, VI 編集諮問委員 (アルファベット順)

- デヴィッド・フォーア David Faure (香港中文大学歴史学 教授)
- 黄 克武 Huang Ko-wu (中央研究院近代史研究所 教授)
- イザベラ・ジャクソン Isabella Jackson (トリニティ・カレッジ・ダブリン中国史 准教授)
- 本野 英一 Eiichi Motono (早稲田大学政治経済学部 教授)
- 村上 衛 Ei Murakami (京都大学人文科学研究所 准教授)
- スティーヴン・R・プラット Stephen R. Platt (マサチューセッツ大学アマースト校歴史学 教授)
- ハンス・ヴァン・デ・ヴェン Hans van de Ven (ケンブリッジ大学近代中国史 教授)



FO 605/44: Foreign Office: Registers (Library Series) and Indexes of General Correspondence. China Register Vol. 1. (1815-1844).

VIII: 上海・共同租界関係 外務省等英国政府文書集成 Records of Shanghai and the International Settlement, 1836-1955

英国国立公文書館が所蔵する外務省、陸軍省、大蔵省、森林・土地収入局 (Office of Woods, Forests, Land Revenues, Works and Buildings and successors)、公文書館地図・建築プラン集 (Public Record Office: Maps and plans)、労働省の文書から、上海と共同租界に関する約27万ページの文書群を収録します。大半は外務省の文書で占められています。
G.C. 19553 (0902) 2023年11月リリース

IX: 条約港と西洋世界 1830年代~1950年代 Regional China and the West, 1830s-1950s

近現代中国と西洋諸国との関係の諸相を同時代の一次資料で辿るアーカイブシリーズ China and the Modern World の第9集は、清末から共和政時代の中国における20以上の沿岸および内陸の条約港の社会、経済、政治史に焦点を当てます。英国国立公文書館所蔵の英国外務省の38のコレクション、および個人所蔵のコレクションを収録。領事レベルの資料は多くが20世紀初頭に廃棄・散逸しており、貴重な資料群です。天津 Tianjin、寧波 Ningbo、厦門 Xiamen、武漢 Wuhan、鎮江 Zhenjiang、青島 Qingdao、福州 Fuzhou、成都 Chengdu、昆明 Kunming、広州 Guangzhou、マカオ Macao、など、現在の中国の地方都市や周辺地域における地域事情、取引、さまざまな東西交流に光を当てます。

G.C. 19577 (0902) 2024年12月リリース

X: 中国の英字新聞・雑誌 1827-1974年 The English-Language Press in China, 1827-1974

1827年から1974年にかけて香港、広州、上海、天津、北京、成都、威海衛で発行された25の英字新聞・定期刊行物を収録。香港、マカオ、その他中国の都市で発行された複数の希少な歴史的英字新聞を収録した大規模なデジタルコレクションです。

近代中国の歴史、アジアにおける列強帝国主義、条約港と非公式帝国、ジャーナリズムの歴史、ナショナリズムの勃興などを、英国の利害関係者 (植民地政府、商人、宣教師、教育者)、中国の起業家、エリート、政治勢力 (例: 国民党・共産党) の様々な視点から考察することが可能です。

G.C. 19596 (0902) 2025年12月リリース予定

各タイトルの詳細・価格はお問い合わせください。